

親和國文

第 38 号

野馬台識は吉備真備がもたらしたか —— 藤原広嗣の上表文を読む・補遺 ——	辻 憲男 1
源氏絵史における『源氏簪鏡』の位置付け —— 肉筆画との関係 ——	岩坪 健 16
奥の細道の文体 —— 冒頭部分を中心に ——	櫻井武次郎 56
詩人・永瀬清子の生涯（その二） —— 現代によみがえる作品たち ——	川田圭子 70
村上春樹『神の子どもたちはみな踊る』 —— についての一考察 ——	岩見幸恵 91
—— 校異と戦略（プロット）の問題について ——	
助詞やの文中用法の変遷 —— 『源氏物語』と『今昔物語集』の比較 ——	近藤要司 173
異文化コミュニケーションの修復部における 意味の共有感覚の調整について	笹川洋子 190
受贈図書雑誌目録	215
平成十四年度卒業論文題目一覧	222
国文学科講座内容一覧	226

神戸親和女子大学国語国文学会

2003-12